

H14-4

(1) $a = (a_n)_{n=1}^{\infty} \in \ell^1$ に対して、

$$\sum_{n=1}^{\infty} |a_n| < +\infty \text{ より、 } \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0 \text{ なのを、 } \exists N \in \mathbb{N}, \forall n \geq N, |a_n|^2 \leq |a_n| < 1$$

従って、

$$\sum_{n=1}^{\infty} |a_n|^2 = \sum_{n=1}^{N-1} |a_n|^2 + \sum_{n=N}^{\infty} |a_n|^2 \leq \sum_{n=1}^{N-1} |a_n|^2 + \sum_{n=N}^{\infty} |a_n| < +\infty$$

有限和 $a \in \ell^1$

従って、 $a \in \ell^2$

$\therefore \ell^1 \subset \ell^2$

(2)

点列 $\{a^n\}_{n \in \mathbb{N}} \subset \ell$ を、 $a^n = (a_i^n)_{i=1}^{\infty} = (1, \frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots, \frac{1}{n}, 0, 0, \dots)$ で定義すると、

$\forall a^n$ に対して、 $\sum_{i=1}^{\infty} |a_i^n| = \sum_{i=1}^n \frac{1}{i} < +\infty$ より、 $\{a^n\}_{n \in \mathbb{N}} \subset \ell^1$

$n, m \in \mathbb{N} (n > m)$ に対して、

$$d_2(a^n, a^m) = \sqrt{\sum_{k=1}^{\infty} |a_k^n - a_k^m|^2} = \sqrt{\sum_{k=m+1}^n \frac{1}{k^2}} = \sqrt{\sum_{k=1}^n \frac{1}{k^2} - \sum_{k=1}^m \frac{1}{k^2}} \longrightarrow 0 \quad (n > m \rightarrow \infty)$$

より、 d_2 に関してコーシー列だが、

$$d_1(a^n, a^m) = \sum_{k=1}^{\infty} |a_k^n - a_k^m| = \sum_{k=m+1}^n \frac{1}{k} = \sum_{k=1}^n \frac{1}{k} - \sum_{k=1}^m \frac{1}{k} \longrightarrow \infty - \infty \quad (n > m \rightarrow \infty)$$

より、 d_1 に関してコーシー列でない。

注： d_1 に関しては (ℓ', d_1) が「完備なのを」、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a^n \notin \ell$ を示すだけでよい。

(3)

(ℓ', d_1) の収束列は明らかに (ℓ', d_2) の収束列であり、

つまり、 (ℓ', d_1) の閉集合系 $\mathcal{F}_1 \subseteq (\ell', d_2)$ の閉集合系 \mathcal{F}_2

しかし、(2) の点列は、 $\{a^n\}_{n=1}^{\infty} \in \mathcal{F}_2$ だが $\notin \mathcal{F}_1$

従って、真に $\mathcal{F}_1 \subsetneq \mathcal{F}_2$ となり、 (ℓ', d_2) の位相のほうが強い。